



サッカーには敵はいない。対戦相手は敵じゃない。 自分たちの力をためし、サッカーを楽しむための大切な仲間。

016

# リスペクト=大切に思うこと

### 大好きなサッカーを毎日楽しむために

- 野球もサッカーも、スポーツを楽しむ仲間
- チームの仲間
- ボールやシューズ
- 荷物(自分でしっかり管理する)
- 学校の当番(サッカーをする前にしっかりやる)
- グランド、ゴール
- チームの荷物(救急箱、コーン、氷......)
- レフェリー
- ルール

- 相手(見下さない、恐れない)
- しっかりと握手する
- いいことだからやる (グリーンカード)
- 頑張ってプレーする(ファウルがあっても)
- 常にゴールに(勝利に)向かって全力でプレーする
- グランドを作ってくれる人
- 支えてくれるお父さん、お母さん、家族
- コーチ(選手の成長のことを思ってくれる)
- コーチとしての努力をする
- サポーターとしてしっかり応援する
- 良いプレーに拍手を
- 大切に思う気持ち

# リスペクトのあるフェアプレー

リスペクトをプレーに、行動に、

- オンザピッチのフェアプレー
- オフザピッチのフェアプレー



## リスペクト溢れる日本のサッカー?

- 動血指導の素晴らしさ、そして賛美。でも行き過ぎ?
- お父さん、お母さんの応援、それとも圧力?
- 試合中、審判に対する異議は?
- シェイクハンド・セレモニー、心こもっている?
- サポーター同士の争い
- 顕在化されていない差別の存在
- いじめは?

## JFAのリスペクト関係活動



- 2008年 リスペクトプロジェクト立ちあげ
  - 日本に更なるリスペクト
  - ・リスペクト精神を発揮したフェアプレーの推進
- 2011年 リスペクトFC設立
  - 選手、指導者、審判員ばかりでなく、保護者、 大会関係者、ファンその他、多くの関わる人達との 触れ合いを目指す



- サッカー、スポーツを越え、より大きな広がりを 持てるように
  - \* 現在会員数 10,200人

## FIFAのリスペクト関係活動



- FIFA フェアプレーデイズ (毎年9月)
- 平和のために握手を(サッカーの握手の力で)
- FIFA W杯準々決勝での反差別セレモニー
- フェアプレー賞の授与







## ウェルフェアオフィサーの種類と役割 (ウェルフェアオフィサー設置要項)

### 種類

- ① ウェルフェアオフィサー(ジェネラル)
- ② マッチ・ウェルフェアオフィサー (MWO)
- ③ クラブ・ウェルフェアオフィサー (CWO)

### 役割

- ① リスペクトやフェアプレーの啓発、促進
- ② 暴力、差別等の予防活動(問題の顕在化を未然に防ぐ)
- ③ 諸問題対応
- ④ 司法機関や諸関連組織への橋渡し役

"ウェルフェアオフィサー"は、 リスペクト・フェアプレーの伝道者

### ウェルフェアオフィサーの活動

#### <ウェルフェアオフィサー(ジェネラル)>

- ① 所属地域、連盟等におけるリスペクト、フェアプレーの啓発、促進及び暴力、差別等予防活動
- ② 所属地域、連盟等におけるリスペクト、フェアプレーに係る教育活動
- ③ 上記2項のための研修会、講習会の実施
- ④ 所属地域、連盟等における暴力、差別等に関する相談窓口対応
- ⑤ 所属地域、連盟等における暴力、差別事案等の対応
- ⑥ リスペクト、フェアプレーに関し、所属団体内規律、裁定委員会等との連携
- ⑦ リスペクト、フェアプレーに関し、外部団体との連携
- ⑧ マッチ・ウェルフェアオフィサー及びクラブ・ウェルフェアオフィサーとの連携、調整
- ⑨ その他、リスペクト、フェアプレーに関する活動

### ウェルフェアオフィサーの義務及び権限

- ① リフレッシュ講習会を含む所定の研修会、講習会に参加し、 ウェルフェアオフィサーとしての資質、知識向上に努める
- ② 所属の地域、連盟、クラブ及び競技会において、積極的に活動する
- ③ 業務上知り得た事実を守秘する

ウェルフェアオフィサーは、暴力、差別事案について、相談、調整、 教育活動等の活動を行うが、懲罰は下さない。

"ウェルフェアオフィサー"は、

- •気付きを伝える
- ・懲罰を下さない
- ■理解者を増やす

### ウェルフェアオフィサーの概念図

サッカー界に顕在化する諸問題

性的犯罪

いじめ

不平等

差別

ドラッグ

暴力 ハラスメント

暴言



ウェルフェアオフィサーの役割

啓発•予防

対応

関係機関への橋渡し

▶講習会

▶相談

▶規律•裁定委

→研修会

- ▶事実確認
- ▶技術•審判委

- ▶キャンペーン 等
- ▶指導 等
- ▶外部機関 等

#### 【ウェルフェアオフィサーの種類】

協会・連盟等の活動で (1 「ウェルフェアオフィサー (ジェネラル)」

公式大会やリーグ戦で <sup>(2)</sup> 「マッチ・ウェルフェアオフィサー」

クラブでの日常活動で (3) 「クラブ・ウェルフェアオフィサー」

### ウェルフェアオフィサーの認定等

#### <認定>

- ① ウエルフェアオフィサー(ジェネラル)
  - ➡ JFA主催認定講習会を受講
    - 受講要件 滿25歳以上
      - ・心身共に健全
      - 禁固以上の刑に処せられていない
- ② マッチ・ウェルフェアオフィサー
  - ⇒ 競技会を主催するサッカー協会の開催する認定講習会
    を受講
- ③ クラブ・ウェルオフィサー
  - → 所属FAが開催する認定講習会を受講

    \*FAは、JFAに認定ウェルフェアオフィサーについて報告

### ウェルフェアオフィサーの登録

#### <登録先/期間等>

- JFAに登録
- 認定講習会受講日~受講日の翌年12月31日
  - \*登録料なし

#### <登録更新、派遣>

- ・ 毎年1度、JFA等の主催するリフレッシュ講習会受講
- 登録期間: リフレッシュ講習会受講日~翌年12月31日
- 主催FAのウェルフェアオフィサーがその競技会に マッチウェルフェアオフィサーを派遣

### スポーツ指導現場の暴力行為はなぜ起こるか

- 1) 指導者の感情
- 2) 指導したことを選手が実際にできない
- 3) 選手側の態度・姿勢等 (選手が反抗的な態度を表明、集中していない等)
- 4) 好成績を収めなければならないというプレッシャー
- 5) 選手同士、先輩後輩の関係による悪しき習慣
- 6) 日本人の精神風土

選手・保護者の中にも体罰を寛容に受け止める精神風土がある

### サッカーに模範解答はなく、たくさんの解決策や可能性がある。

自立したサッカー選手を育成する!全力でプレー

論理的思考→自己判断→チャレンジの習慣化

大人(指導者・親)の働きかけ

基準を示す

褒める、見せる

思考を放棄・停止させない

なぜ?問いかけ

リスク

チャレンジさせ 見守る

●判断する基準を示しながらも思考を放棄・停止させない指導

## マッチウェルフェアオフィサー

### ウェルフェアオフィサー

- ▶ 該当団体での啓発・予防、問題への対応
- ▶ 大会・リーグ等での啓発・予防、問題への対応
- ➢ 窓口に寄せられた事例に対し、連携して対応
- > その他



#### 全国大会に配置

U-15高円宮杯、ナイキプレミアカップ,クラブ選手権 U-12全日本少年サッカー大会、U-18クラブ選手権、全中 高校サッカー選手権大会、インターハイ・・・・

#### 地域大会・FA大会に配置を目指す

ゴール:大会だけでなく、各クラブに配置

### マッチ・ウェルフェアオフィサーの目的

- > この大会では暴力根絶の問題に取り組むという意志表示
- ▶ 管理、監視、取締り、処分をするのではなく、あくまでもサッカー仲間としての気づきを伝える。同じ言葉や態度でも、不快に感じる人がいる、マイナスになりうる
- ▶ 指導者→選手のみでなく、サッカーの試合をつくるあらゆる要素を 対象とする(選手やベンチから審判に対して、選手同士、サポー ター等々)
- ▶ 大会を通した啓発、情報発信を行う(会場アナウンス@長崎国体)

#### ★期待される人材

- ▶ 特別なバックグラウンドの規制なし
- ➤ FA内/リーグ・大会内/クラブ内の状況を理解し、 コミュニケーションが取れる中立な立場であることが望ましい

### MWO担当者 手順 (例)

#### 2. 試合視察

- ・試合中は、本部にて、両チームのベンチ、選手の反応を含め、試合を観る 観客を含めた全体の環境を意識する
- ・暴力、暴言の気づき、審判への態度、観客の言葉を含む
- テクニカルの観点

#### 指導者(応援者)の選手への関わり

- ・発言が選手や審判にネガティブな影響を与えていないか
- ・選手が委縮していないか、失敗を恐れていないか
- ・日々の積み重ねがあるとしても、同じ言葉、態度でも不快に感じることがある。
- 褒める、励ます、トライを促す、鼓舞するなど必要なコーチングは重要

#### 3. 試合終了後

- ・MWOが各監督のもとに行き、その場で短時間で簡潔に講評
- 監視、取締り、管理ではなく、あくまでもサッカー仲間としての気づきを伝える

### クラブWO

- > 安心安全は、サッカー、スポーツを楽しむための大前提
- ▶ 誰もが、身近に、自分に合った選択肢で
- > Players Firstで
- 担当者がいる 取り組みの意思表示 相談の窓口 47FA、連盟、リーグでの対応のネットワーク 啓発の推進者
- ◆ クラブ関係者にとっての相談窓口※いろいろな相手への相談がありうるクラブ全体の取り組みに

### クラブWO

- ◆ クラブの方針の明確化部則、フィロソフィーを持つ 活動の前提としてスタッフ、部員、新入部員(保護者)との確認
- ◆ スタッフの研修、ディスカッション
- 選手たちのディスカッション リスペクト、差別等に関して Cf. リスペクトワークショップ

◈ 保護者会等保護者とのコミュニケーション

定期的に考える、話し合う

ハンドブック、ポスター ワークショップ リスペクトFC その他

### クラブWO

クラブ内の体制、組織化

- ◈ WO(個人、グループ)の設置、明確化
- ◆ クラブ内のコミュニケーション体制確認
- ◈ 関係外部機関との連絡経路の確認

# **Players First !!!**

指導に出る前に、必ず鏡を一度見てみる。 子どもたちの前に出る前に、自分自身を確認する。 スマイルOK?

